



県内スーパーの地元野菜直売コーナー。
新鮮な野菜を届ける生産者の皆さんと

特集 フェアプライスで地産地消

トピックス01 クマが活発に動く季節です トピックス02 9月は認知症月間

トピックス03 施設のユニバーサルデザイン



収穫はひとつずつ手作業で行う

機械を使った種まき作業

売るひと

岩崎 宗一 さん

(株)サンマート 代表取締役社長

サンマートでは、県産品の価値をお客様へお伝えし選んでもらうことを大切にしています。肉も魚も野菜も素材そのものが良く、自信を持ってオススメできる食材ばかりですね。

そんな地域の食を未来へ繋ぐためにも、生産者・販売者・消費者の三者が持続できる適正な価格を日々考えています。地元のものを選ぶことが生産者さんへの応援になりますよ！



育てるひと

ブロッコリー農家 有本 満里子 さん

JA鳥取西部ブロッコリー部会 部会長

大山ブロッコリーは、えぐみが少なく甘味が強いのが特長。消費者の皆さんになるべく良いものを届けるための鮮度維持にはかなりこだわっています。一番鮮度が良い状態で食べられるのが地元の特権ですよ。

ブロッコリーは栄養価も高く本当に素晴らしい食材です。私たちはプライドを持って作っていますし、食べて損はさせません。ぜひ手に取ってみてください！



獲るひと

漁師 田淵 隆良 さん

鳥取県漁業協同組合 浜村地区運営委員長

季節の変化に合わせて魚、イカ、貝類など色々な漁をやっています。近年は燃料や漁具、出荷資材など全てが値上がりしていますが、魚の値段はなかなか上がらないですね。少し値上がりしてくれないと、若い漁師は将来続けていけないかもしれないと危機感を持っています。安心安全で美味しい魚介類がたくさんありますので、ぜひ地元の旬を味わってほしいです！



海に出始めて45年

カキなど
貝類の潜水漁も



もっと地産地消 × フェアプライスプロジェクト月間

9月1日 火 → 11月30日 月

県が推進する「もっと地産地消月間」と農林水産省の「フェアプライスプロジェクト」を同時展開。県内のスーパーや飲食店などにご協力いただき、店舗独自のキャンペーン等を実施！



もっと地産地消月間とは

「もっと地もっと食べよっと」を合言葉に、地元産品への関心や愛着を高め、より地産地消への意識を盛り上げる取り組み。安心安全で、鮮度も高く美味しい地元の食材を味わおう！

フェアプライスプロジェクトとは

「売る人にも、買う人にも、育てる人にも。フェアでいい値で考える。」をコンセプトに、食品の適正価格を考えるプロジェクト。国際情勢、物流価格や物価の上昇、後継者問題などの要因から日本の食を守るため、みんなが納得する価格を考えよう。

アンケートに答えると抽選で鳥取県の特産品をプレゼント♪



海・山・里の豊かな自然環境に恵まれた鳥取県。生産者の努力や工夫に支えられ、多くの素晴らしい食材が生産されています。そんな鳥取県のおいしさを未来へ繋ぐためには、売り手や買い手が地元産品を選ぶ意識を持つことも大切。良いものをフェアな価格で地産地消し、持続可能な未来をみんな目指しませんか。



ブロッコリーのおうちく焼き

【材料】

手のひらサイズ5枚分

レシピ提供：JAとっとり西部

- ブロッコリー ……1株
- 卵 ……2個
- 小麦粉 ……大さじ2
- 塩 ……小さじ1/4
- 油 ……大さじ1

【作り方】

- 1 ブロッコリーを洗って、房も茎も粗みじん切りにする。
- 2 1に、卵、小麦粉、塩を入れて混ぜる。
- 3 フライパンに油をひいて熱し、大さじ1くらいの2を押しつけて平らにしながら焼く。
- 4 片面に焼き色がついたら、ひっくり返して焼く。
- 5 両面に焼き色がついたら出来上がり！



サワラの西京漬け

簡単で美味しい！



【材料】

4人分

- サワラ ……8切れほど
- 砂糖 ……小さじ2
- 白みそ ……100g
- 塩 ……少々
- 日本酒 ……50cc

【作り方】

- 1 サワラの切り身の両面に塩を振り5分待ち、出てきた水分をふき取る。
- 2 白みそ、日本酒、砂糖を混ぜ合わせ、みそ床を作る。
- 3 1と2をビニール袋等に入れて空気を抜き、冷蔵庫で半日～1日ほど寝かせる。
- 4 みそ床を水で洗い流す。
- 5 中火で焼き、身の周りが白くなってきたらひっくり返して焼く。

EVENT!

食の魅力を味わおう♪

地域の農畜産物の販売や食ブースの出展、ステージイベントなど、子どもから大人まで楽しめるイベントです。



いなば農産物フェスタ

地場産プラザわったいな周辺

11月7日 土・8日 日

農と食のフェスタ2026 in せいぶ

米子コンベンションセンター／米子市文化ホール周辺

10月24日 土・25日 日

クマが活発に 動く季節です



秋は、冬眠に向けて栄養を蓄えるためにクマが活動的になる季節。
近年はクマの分布が拡大し、過疎や耕作放棄地の増加により、
クマと人の生活圏が近くなってきました。
被害を少しでも減らすため、基本的な対策を確認しておきましょう。

人の生活域での被害を防ぐために

クマを誘引する環境を作らない

- 柿や栗の実を残さず収穫
- 管理できない果樹の伐採
- 収穫した農作物は屋内で管理
- 生ごみや放棄作物を屋外に放置しない
- ガソリン、灯油等はおいが漏れないよう管理
- 集落周辺の樹林の伐採、藪の刈り払い



出会わないことが一番重要です

山林などクマの生息域に近づくときは

- 複数人で行動
- 夕方～早朝の一人での行動を避ける
- 鈴やラジオ、会話などで人の存在を知らせる
- クマ撃退スプレーを携行
- 弁当ごみ等を野外に捨てない



もしも出会ってしまったら...

慌てず、クマを確認しながらゆっくり後退
木など間に挟める物があれば、その後ろに隠れて



クマ対策室を設置しました

専門性の高い職員による対策チーム
市町村や事業者への研修や助言を実施

調査や監視、現場対応等の幅を広げ、
対策の質向上へ



GPS追跡調査の実施



AIセンサーカメラ導入



サーマルスコープ導入

問合せ先 クマ対策室
電話 0857-26-7656 FAX 0857-26-8114

詳しくは
こちら



地域での対策をサポートしています

クマよけ鈴等の購入や放任果樹の伐採、柵の設置などを支援しています。お住まいの市町村にお問い合わせください。

クマ出没情報を確認！



「とっとりジオマップ」で
クマ出没情報を公開中。

目撃した場合は、最寄りの市町村役場までご一報ください。

Topics
02



9月は認知症月間



認知症は加齢だけではなく、さまざまな病気や生活習慣などの要因によって、若年層を含め誰にでも起こりうる身近な病気です。認知機能の維持、改善には、適度な運動、バランスの良い食事、十分な睡眠、趣味や地域活動を通じた人との交流等を続けることが大切です。

また、早期発見、早期対応も重要なポイント。対処が早いほど、症状の進行を遅らせたり、適切な治療や支援につなげたりすることができます。「もの忘れが増えた」「以前より判断に時間がかかる」「怒りっぽくなった」といった変化が気になる場合は、本人、家族が抱え込まず、早めに相談しましょう。

問合せ先 長寿社会課
電話 0857-26-7177
FAX 0857-26-8168

とっとり認知症ポータルサイト

認知症に関する
情報はこちらから



情報配信・相談受付

24時間365日 認知機能の相談受付中

鳥取県 認知症等に関する情報を週2回配信

脳とからだの健康LINE



鳥取県認知症コールセンター

鳥取県若年認知症サポートセンター

0859-37-6611

自宅で気軽に健康プログラム

自宅で気軽に取り組めるオンライン健康プログラム配信中。自分のペースで脳と体に良い運動を楽しみませんか。



内容 ・1本あたり約10分の動画3本を週2回配信
・脳の健康度チェック

対象者 鳥取県在住の60歳以上の方

Topics
03



誰もが利用しやすいように —施設のユニバーサルデザイン—



県では、高齢者や障がいのある方、ベビーカーを利用する方などに限らず、誰にとっても利用しやすいよう整備されたUD(ユニバーサルデザイン)建築物の普及を推進しています。

また、バリアフリー整備された施設情報や子育てパスポート協賛店の割引情報などを確認できる「とっとりUDマップ」を運用中。おでかけの際などに、ぜひご活用ください。

とっとりUD施設認証制度

鳥取県福祉のまちづくり条例の整備基準に適合した建築物について、格付・認証する制度



福祉のまちづくり推進事業補助金

施設のバリアフリー整備を行う費用の一部を助成する制度(車椅子利用者用トイレ、玄関の整備等)

詳しくはこちら



とっとり
UDマップ



LINEアプリで



Webブラウザで



施設名、用途種別やバリアフリー情報等から検索ができ、検索結果がマップまたはリスト形式で表示されます。

問合せ先 住宅政策課 電話 0857-26-7697 FAX 0857-26-8113

とっとり手話フェス2026

全国で初めて手話言語条例を制定した“手話の聖地”鳥取県で「第13回全国高校生手話パフォーマンス甲子園」をはじめ、手話言語に触れ、楽しむイベントを開催します！

期間

9月23日(水・祝)～27日(日) とりぎん文化会館(鳥取市)

会場

主な内容

9/23(水・祝)	手話パフォーマンスステージ 鳥取聾学校の生徒による手話カフェ 手話の日ブルーライトアップ
9/27(日)	手話パフォーマンス甲子園 東京デフリンピックトークショー

問合せ先 障がい福祉課

電話 0857-26-7682 FAX 0857-26-8136

詳しくは
こちら



9月12日は「とっとり県民の日」

1881年9月12日に現在の鳥取県が誕生しました。この日を記念し、県有施設の無料開放やイオンモールでのパネル展示、ワークショップイベントを実施します。

問合せ先 協働参画課

電話 0857-26-7248 FAX 0857-26-8107

詳しくは
こちら



おかやまハレいろキャンペーン2026



岡山県では、9月から11月にかけて、全県的な観光キャンペーンを実施します。期間中は、「森の芸術祭 晴れの国・岡山」2027先行発表作品である「プロトピア行き列車」の運行や、津山の牛肉料理とアートを楽しむディナーなど、県内全域で、「アート」と「食」をメインテーマにさまざまな企画をご用意して皆さまをお待ちしています。

この秋はぜひ「晴れの国おかやま」へお越しください！

開催期間 9月5日(土)～11月30日(月)

問合せ先 晴れの国おかやま
観光キャンペーン推進協議会

電話 086-233-1802 FAX 086-231-5393

詳しくは
こちら



手話を覚えてみよう

今月の手話 「手話／伝える」



手話

両手人差指の指先を左右に向けて上下に置き、垂直に交互に回す



伝える

両手2指の輪をつなぎ合わせ、弧を描いて前へ出す

毎年9月23日は「手話の日」です。
県はこれからも、ろう者ときこえる人が互いに理解し共生する社会を目指していきます。

監修

公益社団法人
鳥取県聴覚障害者協会
電話 0859-30-3720
FAX 0859-30-3131



読者の声

Reader's Voice

7月号の意見・感想から

まだ献血ができる年齢ではないので、18歳になったら行くと決めました！
命を救うため、できることをしていきたいです。(10代)

とっとりジオマップ、イベントナビは便利そうですね。大いに活用したいと思います。(30代)

感震ブレーカー、補助があるとの事ですので、我が家でも検討します。(70代)



7月号には1,615人からご意見をいただきました。ありがとうございます。これからもご意見、ご感想をお待ちしています。

DATA 鳥取県の人口・世帯数

県人口 518,288人
〔男〕247,975人〔女〕270,313人

世帯数 220,133世帯

(2026年7月1日現在推計)

鳥取県公式SNS



@tottori.pref_line



@tottoripref



@tottoripref



@tottori.pref.kouhou



ぼうさいを考える

鳥取県中部地震から今年で10年。節目の年に開催される「ぼうさいこくたい」を契機に、防災のこと、あらためて皆で考えてみませんか。

支え愛でまちづくり! 「支え愛マップ」でつながる地域

支え愛マップとは、災害時に誰かの助けや声かけを必要とする人、声かけができる人、避難先など、一連の情報が書き込まれた地図のこと。住民みんなで地域や防災のことを話し合いながらマップづくりをすることで、災害時にも支え合える関係に繋がります。支え愛マップの作成や活用を支援する補助制度もありますので、この機会に作成して災害に強い地域を目指しましょう。

問合せ先 消防防災課
電話 0857-26-7118 FAX 0857-26-8139

詳しくは
こちら



日本最大級の防災イベント



第11回防災推進国民大会
ぼうさいこくたい
2026 in 鳥取



倉吉市で 令和8年 10/17(土)・18(日) 開催!

支え愛マップのイメージ



今月の県産品プレゼント Monthly Present

大森さんちの
十割そば200g(2袋)

抽選
5名様

岩美町産のそば粉を100%使用した十割蕎麦。農薬、肥料、除草剤などは不使用。ご家庭でお手軽に本格十割そばをお楽しみいただけます。

大森農園



募集中!



自社製品をPRしませんか?

県産品プレゼントコーナーに掲載する商品の提供を募集しています。 申込はこちら▶



クイズ

フェアプライスプロジェクトとは、食品の を考える取り組みです。

- ① 適正価格 ② 製造方法 ③ 安全性

応募締切 9月24日(木) 必着

応募方法 応募フォームより、クイズの答え、郵便番号、住所、氏名、電話番号、年齢と「県政だより」を読んだ感想・意見をお書きの上、ご応募ください。

応募フォーム
はこちら



※はがきでも応募可／【応募先】〒680-8570 鳥取県広報課「県産品プレゼント」
※当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。はがきなどに書かれた個人情報、感想・意見は、プレゼントの発送と「県政だより」記事作成の参考として使用し、これらの目的以外には使用しません。

◎8月号のクイズの答えは「② 自然館」でした。

【広告】厚生労働省鳥取労働局委託「高齢者活躍人材確保育成事業」

60歳以上の健康で働く意欲のある皆さん!

シルバー人材センター

会員募集中

人生100年
時代です。

『生きがいと健康』
『収入を得る楽しみ』を
見つけませんか!

女性活躍中!

入会・お問い合わせは
あなたのまちの
シルバー人材センターへ!

公益社団法人 鳥取県シルバー人材センター連合会

TEL / 0859-37-2531

住所 / 〒683-0812 米子市角盤町1丁目76番地
URL / <https://www.torisilver-ren.com>

業務時間 /
8:30~17:15
(土・日・祝日、年末年始の休業日除く)



HPはこちら



※広告は広告主の責任において掲載しています。広告内容などを県が推奨するものではありません。